6. 女性経営者の先駆け

ヤオハンというスーパーマーケットの名前を聞いたことがありますか。今は他の会社に買収されて、ヤオハンというスーパーマーケットはありませんが、1970年代から 90年代にかけて日本はもちろんのことシンガポール、香港、アメリカなどでスーパーマーケットを経営していた日本の会社です。和田カツというのは、夫和田良平とともにこのヤオハンを創業した女性です。

カツは、明治39年に「八百半」というな情報を指するとして生まれました。 けれど、カツは実家の商売が嫌からないという夢を対したいという夢を対したいという夢を対したいというを対した。 その頃は、女性が勉強ないた時代で、会社員と結婚するためには、女性が会社員とおりないた時代でが会社したが、会社員とおりながまるためには、からないとない。 たが、会社員とおりながまるためには、からないない。 たが、会社員とおりながっていた。 たが、会社員とおりがらながっていた。 とか説得し、高等からなをを対した。 とか説得し、高等からな後を続けました。 とながらないに進学して勉強を続けました。



うことができず 20歳の時、店の店員だった良平と無理矢理結婚させ られてしまいました。結婚した二人は独立して、「八百半商店」と いう小さな店を開業しました。店といっても、露店に過ぎない店で したが、カツは店を持った以上は、店を大きくしてみせるという もくひょう 目標を持ち、自分の衣服さえ買わずにせっせと働きました。けれど、 カツは夫が病気になったあげく、子供の死という不幸にも見舞われ てしまいます。その上、20年かけて作った店を火災によって失って しまったりもしました。カツは様々な困難にあったものの、そんな 困難にも負けるものかと必死に働き、もちまえのアイデアで店をど んどん大きくしていきました。女性が社会進出するのが難しかった じだい かいしゃ けいえい の だ にほん じょせいけいえいしゃ せんくしゃ 時代に会社の経営に乗り出したカツは日本の女性経営者の先駆者だと 言えます。

かなり以前に放送されたテレビドラマの「おしん」は、日本やアジアで非常に人気がありましたが、この主人公の「おしん」のモデルの一人が和田カツだと言われています。ドラマの「おしん」を見たり、カツの自伝「わが青春」を読んだりすると、カツの考え方や苦労がかって、あなたが会社を経営する時の参考になるかもしれませんね。

単語リスト:

買収(ばいしゅう)Thu mua, mua lại 香港(ほんこん)Hồng Kông 創業(そうぎょう)Thành lập 火災(かさい)Hỏa hoạn 必死(ひっし)Quyết tâm, liều mạng 無理矢理(むりやり)Miễn cưỡng, cưỡng chế, bắt buộc 露店(ろてん)Gian hàng, quán hàng 困難(こんなん)Khó khăn 見舞う(みまう)Hứng chịu, ập đến 先駆者(せんくしゃ)Người tiên phong